

# 松浦園芸

|      |   |
|------|---|
| 所在地  | 愛知県豊橋市  |
| 代表者  | 松浦 秀昭   |
| 施設形態 | 太陽光利用型植物工場  |
| 経営面積 | 13,200 m <sup>2</sup> (うち温室面積 11,800 m <sup>2</sup> ) |
| 栽培品目 | コチョウラン  |



## 1 取組の経緯

昭和42年に観葉植物の生産を開始し、コチョウランの栽培を習得した後、平成3年にコチョウラン専用鉄骨屋根型ガラス温室を建設し、観葉植物からコチョウランへの品目転換を行った。12年、21年に隣接地にフェンロー型ガラス温室を増設し、現在の生産体制となっている。23年には花き業界の最高位である農林水産祭園芸部門において天皇杯を受賞している。

## 2 生産の概要 ～栽培環境の最適化と大規模経営～

台湾などに委託して約2～3年間かけて育苗した苗を購入し、半年間の栽培で出荷する周年出荷体系を確立している。また、温度、湿度、日射量をコンピュータで管理する複合環境制御システム等により適切な栽培環境を整えるとともに、1か所に集約された大型施設で徹底した経営の合理化を行うことにより、高品質安定生産と大規模経営を実現している。



## 3 販売の概要 ～様々なニーズに応じて～

市場を介した出荷をメインに行っている。高品質な従来品のほか、特殊な技術で内側から染め上げたオリジナル商品「エレガンスシリーズ」や、染色した上で丸く仕立てた「Wa 輪」など、多様な商品を販売している。また、商品を傷つけない梱包・配送やラッピングのサービスも行っている。



## 4 今後の課題・展開 ～高品質な松浦ブランドの維持、発展～

生産から配送まで行き届いた管理を行い、今後も国内ニーズに対応した高品質なコチョウランの販売を維持するとともに、海外への輸出を検討している。